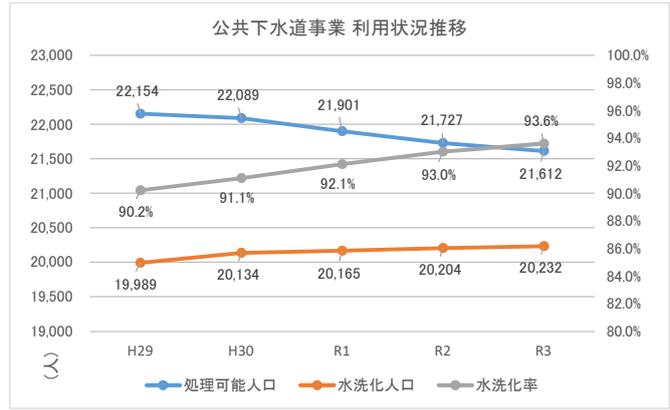


【利用状況の推移】

《公共下水道事業》

	H29	H30	R1	R2	R3
処理可能人口	22,154	22,089	21,901	21,727	21,612
水洗化人口	19,989	20,134	20,165	20,204	20,232
水洗化率	90.2%	91.1%	92.1%	93.0%	93.6%

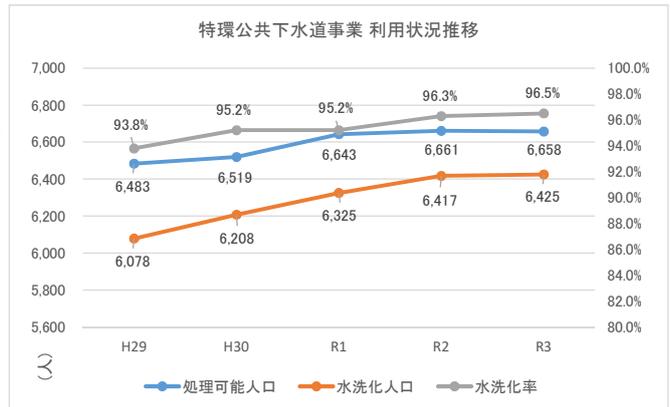
- 処理可能人口が減少する状況において、水洗化人口は増加しています。
- 水洗化率は、長野県平均値(R2年度末時点、公共下水道)94.3%を下回っています。



《特定環境保全公共下水道事業》

	H29	H30	R1	R2	R3
処理可能人口	6,483	6,519	6,643	6,661	6,658
水洗化人口	6,078	6,208	6,325	6,417	6,425
水洗化率	93.8%	95.2%	95.2%	96.3%	96.5%

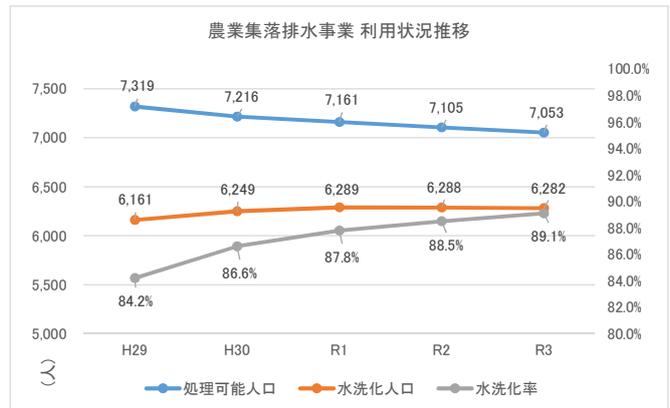
- 処理可能人口・水洗化人口共に、これまでの増加傾向が鈍化しています。
- 水洗化率は、県平均値を上回っています。



《農業集落排水事業》

	H29	H30	R1	R2	R3
処理可能人口	7,319	7,216	7,161	7,105	7,053
水洗化人口	6,161	6,249	6,289	6,288	6,282
水洗化率	84.2%	86.6%	87.8%	88.5%	89.1%

- 処理可能人口は、減少基調が継続しています。
- 水洗化人口の増加が鈍化し始めている状況から、新規利用開始による増加と既利用人数の減少が均衡し始めています。
- 水洗化率は、長野県平均値(R2年度末時点、農集事業)92.3%を下回っています。

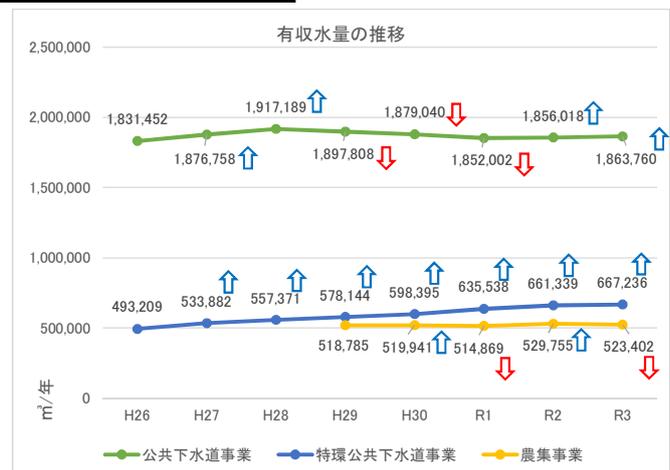


《有収水量》＝【下水道使用料の対象となる水量】

(単位: m³/年)

	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
公共下水道事業	1,831,452	1,876,758	1,917,189	1,897,808	1,879,040	1,852,002	1,856,018	1,863,760
特環公共下水道事業	493,209	533,882	557,371	578,144	598,395	635,538	661,339	667,236
農集事業				518,785	519,941	514,869	529,755	523,402

- 公共下水道事業
 - H28年度をピークに減少傾向を継続していましたが、R3年度もR2年度と同様に前年度比増加しました。
- 特環公共下水道事業
 - H15年度の供用開始以来、増加傾向を継続しています。
- 農業集落排水事業
 - H27年度から段階的に従量制料金制度に移行中です。
 - 過去5年間に於いては、増加と減少を繰り返しています。



《公共下水道事業 決算概要》

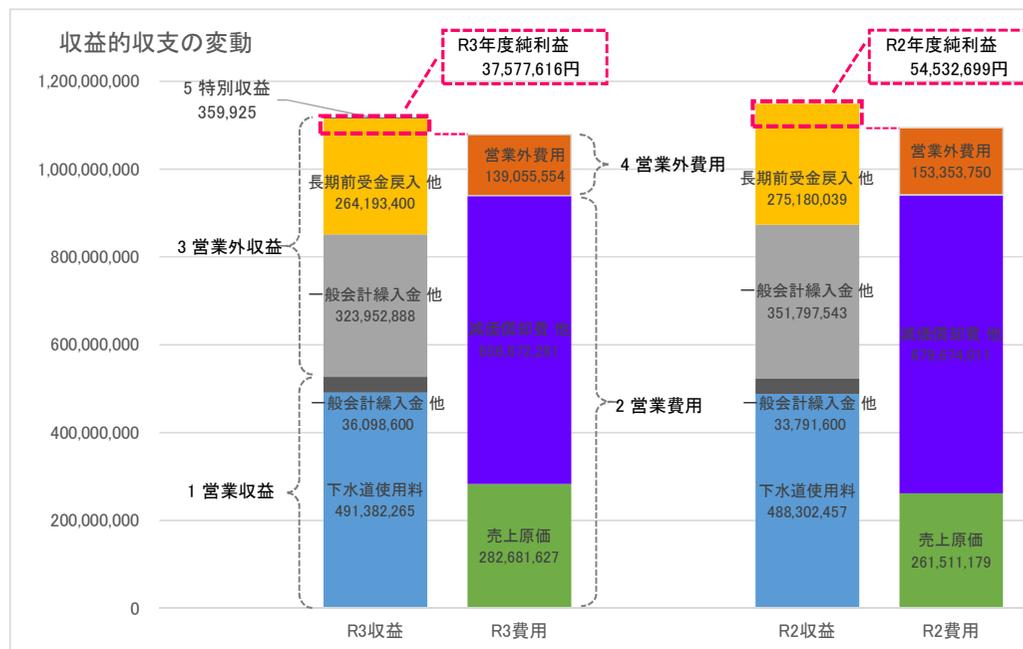
〈収益的収支〉≡【損益計算書】

(円) ※消費税抜き

	R3年度	R2年度	増減
営業収益	527,480,865	522,094,057	5,386,808
下水道使用料	491,382,265	488,302,457	3,079,808
一般会計繰入金 他	36,098,600	33,791,600	2,307,000
営業外収益	588,146,288	626,977,582	△ 38,831,294
一般会計繰入金	323,952,888	351,797,543	△ 27,844,655
長期前受金戻入 他	264,193,400	275,180,039	△ 10,986,639
特別収益	359,925	0	359,925
収益合計	1,115,987,078	1,149,071,639	△ 33,084,561

	R3年度	R2年度	増減
営業費用	939,353,908	941,185,190	△ 1,831,282
売上原価	282,681,627	261,511,179	21,170,448
減価償却費 他	656,672,281	679,674,011	△ 23,001,730
営業外費用	139,055,554	153,353,750	△ 14,298,196
費用合計	1,078,409,462	1,094,538,940	△ 16,129,478

- 収益 ○下水道使用料は、R2年度比3,079千円増加しました。
○収益合計の32%は一般会計からの繰入れが占めます。
○特別収益は、賞与引当金残額の戻入によるものです。
- 費用 ○売上原価は、R2年度比21,170千円増加しました。
- R3年度の当年度純利益は、R2年度比16,955,083円減少しました。



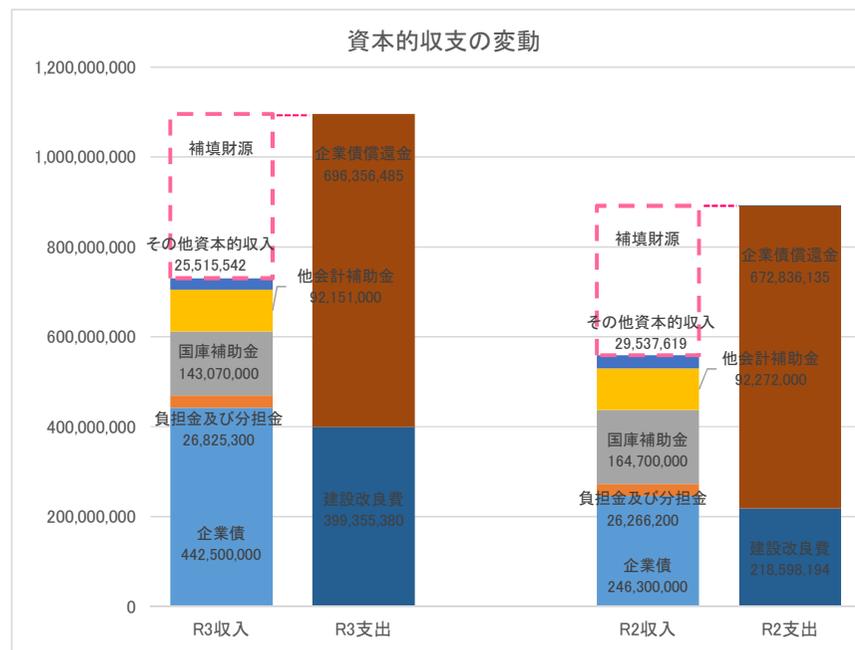
〈資本的収支〉

(円) ※消費税抜き

	R3年度	R2年度	増減
企業債	442,500,000	246,300,000	196,200,000
負担金及び分担金	26,825,300	26,266,200	559,100
補助金	235,221,000	256,972,000	△ 21,751,000
国庫補助金	143,070,000	164,700,000	△ 21,630,000
他会計補助金	92,151,000	92,272,000	△ 121,000
その他資本的収入	25,515,542	29,537,619	△ 4,022,077
収入合計	730,061,842	559,075,819	170,986,023

	R3年度	R2年度	増減
建設改良費	399,355,380	218,598,194	180,757,186
企業債償還金	696,356,485	672,836,135	23,520,350
国庫返納額		14,329	△ 14,329
支出合計	1,095,711,865	891,448,658	204,263,207

- 繰越事業(R2→R3)の計上やストックマネジメント支援事業の着手の影響により、支出規模でR2年度比23%増加しました。



《農業集落排水事業 決算概要》

〈収益的収支〉≒【損益計算書】

(円) ※消費税抜き

	R3年度	R2年度	増減
営業収益	82,510,450	76,698,525	5,811,925
下水道使用料	80,549,703	74,782,532	5,767,171
一般会計繰入金 他	1,960,747	1,915,993	44,754
営業外収益	262,765,851	273,815,346	△ 11,049,495
一般会計繰入金	86,729,000	109,651,000	△ 22,922,000
長期前受金戻入 他	176,036,851	164,164,346	11,872,505
特別収益	0	0	0
収益合計	345,276,301	350,513,871	△ 5,237,570

	R3年度	R2年度	増減
営業費用	259,117,459	264,122,948	△ 5,005,489
売上原価	82,665,218	82,946,489	△ 281,271
減価償却費 他	176,452,241	181,176,459	△ 4,724,218
営業外費用	20,461,470	23,149,799	△ 2,688,329
費用合計	279,578,929	287,272,747	△ 7,693,818

●収益 ○従量制料金制度への移行対策の減免率の減少に伴い、下水道使用料はR2年度比5,767千円増加しました。

○総務省基準に基づく一般会計補助金は、R2年度比22,922千円減少しました。

●費用 ○売上原価(=施設運営費用)の増減はほぼありませんでした。

●当年度純利益の増加率は多くありませんが、売上総利益率(=使用料÷売上原価)はR2年度比約7%上昇しました。

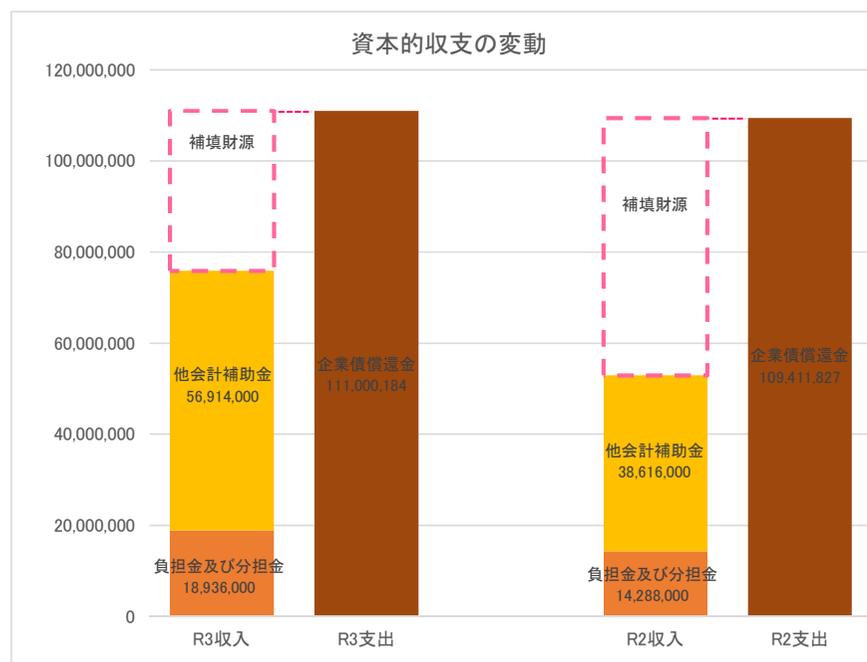
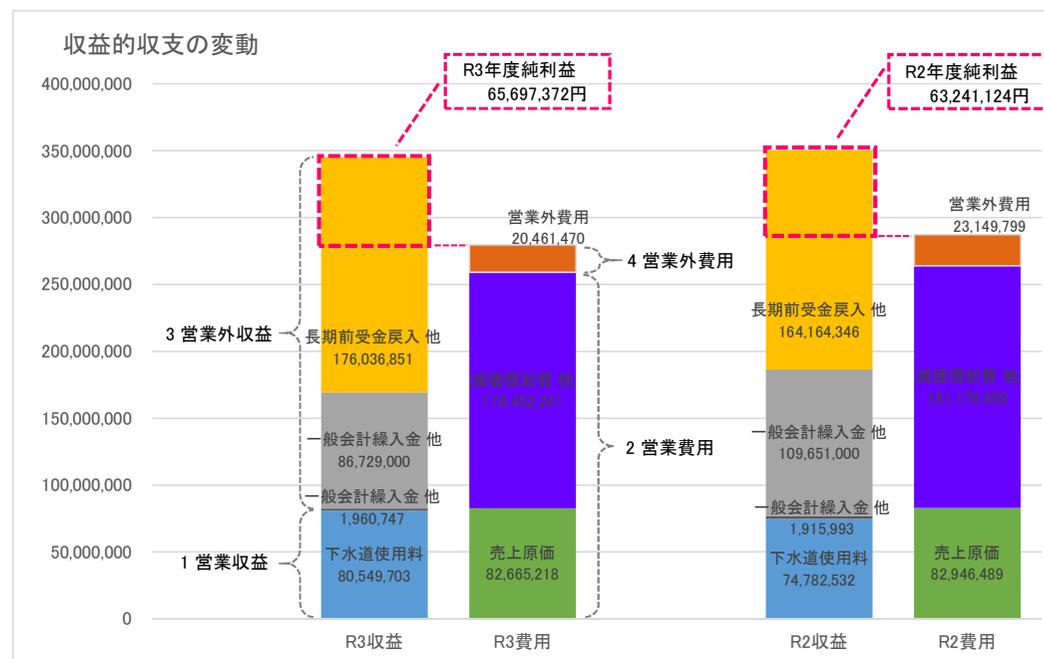
〈資本的収支〉

(円) ※消費税抜き

	R3年度	R2年度	増減
企業債	0	0	0
負担金及び分担金	18,936,000	14,288,000	4,648,000
補助金	56,914,000	38,616,000	18,298,000
国庫補助金	0	0	0
他会計補助金	56,914,000	38,616,000	18,298,000
その他資本的収入	0	0	0
収入合計	75,850,000	52,904,000	22,946,000

	R3年度	R2年度	増減
建設改良費	0	0	0
企業債償還金	111,000,184	109,411,827	1,588,357
国庫返納額	0	0	0
支出合計	111,000,184	109,411,827	1,588,357

●他会計補助金の増額18,298千円のほぼ全ては、一般会計からの赤字補填によるものです。



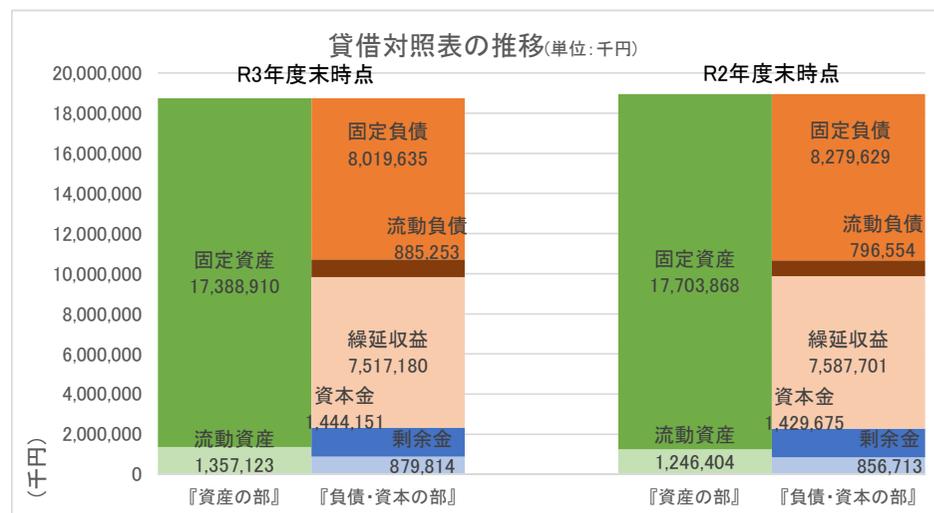
《公共下水道事業 決算概要》

〈貸借対照表〉

(千円) ※消費税抜き

	R3年度末時点	R2年度末時点	増減
資産	18,746,033	18,950,272	△ 204,239
固定資産	17,388,910	17,703,868	△ 314,958
流動資産	1,357,123	1,246,404	110,719
負債	16,422,068	16,663,884	△ 241,816
固定負債	8,019,635	8,279,629	△ 259,994
流動負債	885,253	796,554	88,699
繰延収益	7,517,180	7,587,701	△ 70,521
資本	2,323,965	2,286,388	37,577
資本金	1,444,151	1,429,675	14,476
剰余金	879,814	856,713	23,101

- 別名を「バランスシート」、グラフ左側の「資産」合計と右側の「負債+資本」合計が同額になります。
- 資産の減少は、新たな資産取得による増加と既存施設の減価償却の相対によるものです。
- 負債の減少は、新たな資金調達による増加と既借入資金の償還の相対によるものです。
- 資本の増加は、当年度純利益の計上によるものです。



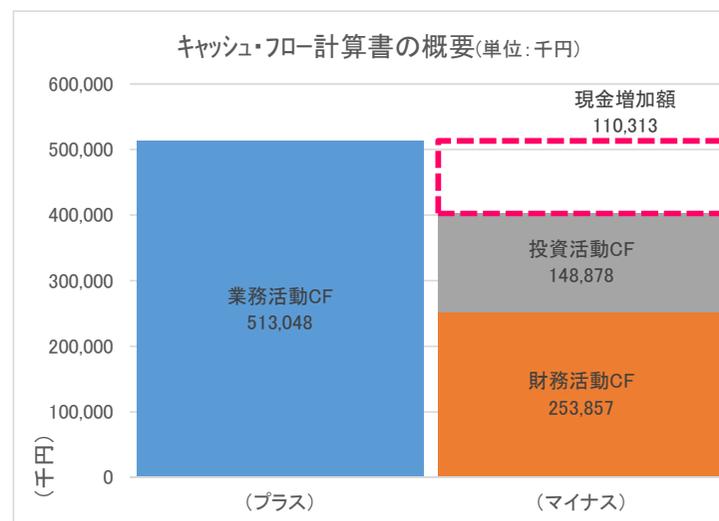
〈キャッシュ・フロー計算書〉

(千円)

	R3年度	R2年度	増減
業務活動によるキャッシュ・フロー	513,048	306,031	207,017
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 148,878	75,272	△ 224,150
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 253,857	△ 426,536	172,679
現金増減額	110,313	△ 45,233	155,546
資金期首残高	916,084	961,317	△ 45,233
資金期末残高	1,026,397	916,084	110,313

●キャッシュ・フロー(CF)計算書は、一事業年度の資金収支の状況を一定の活動区分ごとに表示した報告書です。

- 業務活動CFは、通常の業務活動による収支が表示されています。
 - 投資活動CFは、固定資産の取得・売却の収支が表示されています。
 - 財務活動CFは、資金の調達・返済に関する収支が表示されています。
- 「投資や借入資金返済に回すお金があり」「投資にお金を利用して」「借入資金を調達より多く返済している。」



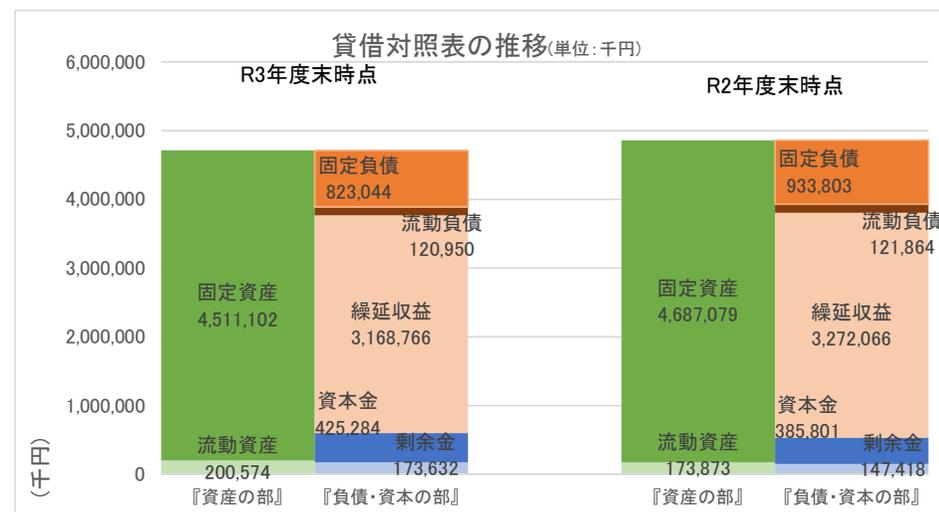
《農業集落排水事業 決算概要》

〈貸借対照表〉

(千円) ※消費税抜き

	R3年度末時点	R2年度末時点	増減
資産	4,711,676	4,860,952	△ 149,276
固定資産	4,511,102	4,687,079	△ 175,977
流動資産	200,574	173,873	26,701
負債	4,112,760	4,327,733	△ 214,973
固定負債	823,044	933,803	△ 110,759
流動負債	120,950	121,864	△ 914
繰延収益	3,168,766	3,272,066	△ 103,300
資本	598,916	533,219	65,697
資本金	425,284	385,801	39,483
剰余金	173,632	147,418	26,214

- 別名を「バランスシート」、グラフ左側の「資産」合計と右側の「負債+資本」合計が同額になります。
- 資産の減少は、既存施設の減価償却によるものです。
- 負債の減少は、既借入資金の償還によるものです。
- 資本の増加は、当年度純利益の計上によるものです。



〈キャッシュ・フロー計算書〉

(千円)

	R3年度	R2年度	増減
業務活動によるキャッシュ・フロー	61,951	82,481	△ 20,530
投資活動によるキャッシュ・フロー	72,249	49,602	22,647
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 111,000	△ 109,412	△ 1,588
現金増減額	23,200	22,671	529
資金期首残高	162,198	139,527	22,671
資金期末残高	185,398	162,198	23,200

- キャッシュ・フロー(CF)計算書は、一事業年度の資金収支の状況を一定の活動区分ごとに表示した報告書です。
 - 業務活動CFは、通常の業務活動による収支が表示されています。
 - 投資活動CFは、固定資産の取得・売却の収支が表示されています。
 - 財務活動CFは、資金の調達・返済に関する収支が表示されています。
- 「投資や借入資金返済に回すお金があり」「過去の投資に対する負担金収入があり」「借入資金を返済している。」

